

# アガラスコフ

科学館 マスコットキャラクター  
アガラ  
● ストロ[ASTRO]宇宙  
● サイエンス[SCIENCE]科学  
● イフ[LIFE]生命



## 特別展 大絶滅展

生命史のビッグファイブ  
Mass Extinctions — BIG FIVE

2026

春号

No.442

2026 3.20 (金・祝) ▶ 6.14 (日)

■特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」  
■教室やプラネタリウムなど  
■2026年度名古屋市科学館友の会 会員募集

■新たにオープン!「鉄道ひろば」  
■科学館行事予定表  
■名古屋市科学館のネーミングライツスポンサーが決定

ティラノサウルスCG ©NHK/©アフロ/©PIXTA/ エーギロカシス復元画 ©かわさきしゅんいち/ レンダサウルス ©福井県立恐竜博物館

※画像はイメージです。

## 名古屋市科学館の ネーミングライツスポンサーが決定しました!

2026年4月1日から、以下の愛称となります!

- 名古屋市科学館 → FUJI なごや科学館
- プラネタリウムドーム → FUJI スカイドーム
- イベントホール → FUJI イベントホール
- 鉄道ひろば → FUJI 鉄道ひろば

### ネーミングライツスポンサー 株FUJIとは?



1959年名古屋市で創業、現在は知立市に本社を構え、電子部品実装ロボット事業・工作機械事業を中心に、先進的な技術と製品を世界に向けて展開。また、複合施設THANKを運営、地域社会との交流創出や未来を担う人材の育成にも取り組んでいます。



名古屋市科学館  
公式SNSのご案内



楽しい情報が盛りだくさん! ぜひフォローをお願いします★

**名古屋市科学館**  
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

芸術と科学の杜

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)  
TEL:052-201-4486 FAX:052-203-0788  
団体予約 TEL:052-231-9771

■休館日 / 毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)  
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)、年末年始  
※上記以外の休館日については当館のウェブサイトをご確認ください。

■観覧時間 / 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■観覧料 (下記の特別展は【大絶滅展—生命史のビッグファイブ】です。)

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ	特別展と展示室とプラネタリウム	特別展と展示室
一般	800円	400円	2,400円	2,000円
大学生	500円	200円	1,300円	1,000円
高校生			800円	
中学生以下	無料		500円	

※大学生・高校生は学生証が必要です。※未就学児は無料です。

■科学館公式ウェブサイト  
<https://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



■交通のご案内

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、4・5番出口から南へ徒歩約5分  
市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分  
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩5分

オンライン観覧券販売サイトはこちら

<https://ticket.ncsm.city.nagoya.jp/>



# 特別展 大絶滅展

## 生命史のビッグファイブ

Mass Extinctions - BIG FIVE

# 生命史の中で起きた 5回の大量絶滅に迫る!

生命が誕生してから40億年、地球上では幾度も生命の危機が訪れました。生命はその度に危機を乗り越え、絶滅と新たなグループの繁栄を繰り返すことで、多様に進化を遂げてきました。本展では、大量絶滅の中でも規模の大きかった5回の絶滅を化石や岩石から紐解き、「生き物たち」の生存をかけた進化の歴史を辿ります。

## 4.T-J境界

三畳紀後期/ジュラ紀  
約2億100万年前

大西洋をつくった超大陸パンゲアの分裂の時に起こった火山活動が原因の大量絶滅!



レドンダサウルス (レプリカ)  
三畳紀/主竜形類/福井県立恐竜博物館

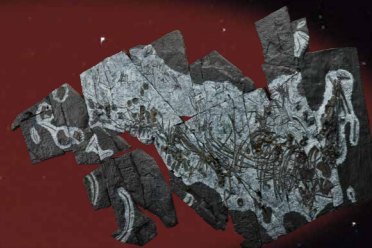


クリオロフォサウルス (レプリカ)  
ジュラ紀/獣脚類/国立科学博物館  
撮影:大橋智之

## 3.P-T境界

ペルム紀/三畳紀前期  
約2億5200万年前

シベリアの大規模火山活動によって起こった史上最大の大量絶滅!



ウタツサウルス (レプリカ)  
三畳紀/魚鱗類/国立科学博物館



ディメトロドン (レプリカ)  
ペルム紀/単弓類/国立科学博物館  
撮影:林 敦彦氏

## 2.F-F境界

デボン紀後期(フラニアン)/  
デボン紀後期(ファメニアン)  
約3億8000万年前~  
約3億6000万年前

火山活動によって起こった寒冷化による複数回の絶滅事変!



ワッティエザ (レプリカ)  
デボン紀/シダ類/ニューヨーク州立博物館  
©Christopher Berry, William Stein, and Frank Mannolini

## 5.K-Pg境界

白亜紀/古第三紀  
約6600万年前

小惑星の衝突により起こった大量絶滅!



トリケラトプス (レプリカ)  
白亜紀/鳥盤類/国立科学博物館



ティラノサウルス (レプリカ)  
白亜紀/獣脚類/国立科学博物館



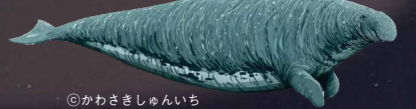
ロケソロフスの一種 (レプリカ)  
古第三紀/哺乳類/デンバー自然科学博物館  
©Denver Museum of Nature & Science

## 6.新生代に起きた生物の多様化

大量絶滅のなかった新生代。しかし、激しい気候変化によって生き物の多様性が作られていきました。



ステラーダイカイギュウ  
更新世~1768年/ジュゴン科/  
国立科学博物館



©かわさきしゅんいち

## 1.O-S境界

オルドビス紀/シルル紀  
約4億4400万年前

海の中の生物に大きく影響した地球上で最初の大量絶滅!



アノマロカリス (レプリカ)  
カンブリア紀/ラディオドンタ類/  
国立科学博物館



アクティラムス (レプリカ)  
シルル紀/ウミサソリ類/  
国立科学博物館



ダンクルオステウス (レプリカ)  
デボン紀/板皮類/国立科学博物館

鉄道ひろば（B6形蒸気機関車等展示施設）が  
名古屋市科学館に新たにオープン！

# 鉄道ひろば

2026  
3/28<sup>±</sup>  
OPEN!

場所 名古屋市科学館屋外展示広場(南東側)

▼ 鉄道ひろばの展示をご紹介します ▼



※各展示物の画像はイメージです。

## 鉄道ひろば展示内容

### 1 B6形蒸気機関車 動態展示

圧縮空気を動力としたB6形蒸気機関車の車輪がダイナミックに動く様子を体感しながら、映像と奥の車体を重ねて見ることのできる大型の透過型LEDモニターを使って蒸気機関の仕組みを学ぶことができる展示。



動態実演  
平日3回  
休日7回



透過型LEDモニター 透ける!

17 km/h

B6実物 シースルーLED映像範囲

### 2 東側壁面展示

産業革命期前後の技術革新と  
生活の変容に関する展示。

学べる!

#### 産業革命とともに発展した鉄道の歴史

産業革命期において大きく発展した鉄道と  
その動力の変遷について学べる解説パネル。

#### 産業革命が変えた私たちの暮らし

産業革命による技術の変化がわたしたちの暮らしに  
与えた影響について学べる解説パネル。

#### B6解剖図鑑

B6形蒸気機関車の修復の過程で、動力を  
圧縮空気とした際に不要となった実物部品の展示。

触れる!

B6  
解剖図鑑  
Abcdefg hijk lmnop



### ものづくりの歴史と文化を感じられる車両展示

#### 3 オハ35 2001号

昭和初期に名古屋で製造された客車。



乗れる!

#### 4 供奉車 344号

皇族の随伴者が乗車していた客車。



希少!

#### 5 名古屋市電 1401号

科学館に展示されていた名古屋市電。



おなじみ!

#### 駅の雰囲気再現展示

- 駅看板風エリアサイン
- プラットホーム時計
- プラットホーム木製ベンチ

### 土日祝の科学館

#### ■ものづくり工房

(午後2時～午後4時)  
身のまわりのものを使った簡単な科学工作です。

理工館3階 創造のひろば

#### ■ものづくり教室

(午後2時～午後4時)  
科学原理を利用した科学工作です。  
整理券必要

生命館6階 学習室

#### ■地球工房

(土曜日：午後1時～午後4時)  
(日曜日・祝日：午前11時～午後4時)  
鉱物や化石など、天然の素材を利用したものができます。  
※なお、連休期間の開催時間は変更する場合があります。

生命館2階

#### ■ロボット教室(事前申込)

(午前10時～午後4時)  
自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなどを行います。

生命館6階 実験室

#### ■ロボット工房

(午前10時～午後4時)  
製作した自律型サッカーロボットのプログラムの改良などを行います。  
※ロボット教室参加者のみ

理工館3階 創造のひろば



### プラネタリウム

#### ■一般投影(約50分)

今夜の星の探し方から、その時々天文現象、天文や宇宙の様々な話題等を、月替わりで取り上げます。一般の方向けに、専門の学芸員が生で解説します。

#### 3月「こいぬ座物語」(～4/7)

古代から人々は星空を見上げてあれこれ空想をふくらませ、さまざまな物語を作ってきました。凍てついた冬の夜空に、ちょっとさみしそうに輝く、こいぬ座の物語を紹介いたします。

#### 4月「宇宙は銀河でできている」(4/8～5/8)

私たちは数千億もの星が集まった天の川銀河の中にいます。宇宙には星の大集団、銀河がさらにたくさんあると考えられています。そして大規模な観測から3次元的な分布が分かっています。

#### 5月「一番星・二番星」(5/9～6/11)

この頃の夕暮れ時、西の空で圧倒的な存在感で輝く星が2つあります。一番明るいのが金星、もう一つが木星です。一番星と二番星の位置関係は日に日に変わり、6月9日に見かけ上最も近づきます。

#### ■ファミリーアワー(約50分)

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になるという方にもおすすめです。

- ～3/22 「太陽系アドベンチャー」
- 3/24～8/6 「わくわく！うちゅう旅行」
- 8/7～2027年1/6 「太陽系アドベンチャー」

#### ■夜間投影(事前申込) 午後6時30分～午後7時30分 ※高校生以上限定です。

#### 6月「小惑星をめぐる」(6/12～7/17)

小惑星リュウグウのサンプルを地球に無事届け終えた「はやぶさ2」は、その後もミッションを続けています。7月5日には小惑星トリフネの近くを猛スピードですり抜けながら観測を行う予定です。

#### 7・8月「宇宙エレベーター」(7/18～9/9)

ロケット以外に宇宙に行く方法はあるのでしょうか？地上施設と静止軌道上の「駅」をケーブルでつなぎ、それをつたって宇宙と地上を行き来する「宇宙エレベーター」が検討されています。

#### 9月「お月見は満月？」(9/10～9/30)

今年のお月見「中秋の名月」は9月25日です。ほとんど丸い月が昇ってきますが、満月は9月27日。実はお月見の日は満月とは限りません。暦とお月見の関係をお話します。

### 天文イベント

#### ■市民観望会(事前申込)

5月～7月：午後6時45分～午後9時  
9月：午後6時15分～午後8時30分

プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。

#### ■屋間の星をみる会(申込不要・入館者対象)

3月～6月：午後11時～午後2時  
7月～9月：午後0時～午後3時

天文台の口径80センチの大望遠鏡で屋間にみえる星を観望します。曇天・雨天の場合は天文台公開となります。

- #### ■オンライン市民観望会(申込・参加費不要)
- 3月3日(火)：午後7時15分～午後9時15分 [皆既月食]
  - 4月25日(土)：午後7時30分～午後8時 [木星]



### 教室・講座など

#### ■南極・昭和基地ライブトーク! (事前申込)

南極との生中継現場で活動中の南極観測隊の隊員が基地の内部や活動を紹介します。

#### ■理研DAY 研究者と話そう! 「化学の目で観る 星の誕生」 (事前申込)

理化学研究所の研究者と対話しながら、科学を理解し、身近に感じてもらうトークイベント。

#### ■化石を語る文化講演会 (事前申込)

[化石]をテーマにした講演会。

#### ■エコパルなご出張ワークショップ (申込不要)

不要になったチラシがカラフルなペーパービーズになります。それを使ってプレスレットを作ります。

#### ■高分子学会ワークショップ ナゾトキ!高分子ドラゴンマスター試験 (申込不要)

身近な高分子がドラゴン化! 楽しく学べる謎解きイベント。

#### ■電子工作教室 (事前申込)

小さな電子部品をハンダ付けしながら電子回路を作り、電子回路の基本を学びます。

#### ■生きている地球の記録 (事前申込)

国際環境映像祭の入賞作品を上映します。

#### ■おじさま虫の世界 (申込不要)

おじさま虫(衛生害虫等)について、蚊やスズメバチをはじめとした標本などの展示や、感染症対策として手洗いの紹介等を行います。

#### ■放射線ウォッチング (事前申込)

放射線に関する基礎講義と放射線測定器(空気GM管キット)の製作及び実験を行います。

#### ■リフレッシュ理科教室 (事前申込)

LEDを使った光る工作にチャレンジ! しくみを学びながら楽しくつくろう。

#### ■木曾ひのきアロマ教室 (事前申込)

ひのきチップを蒸留してオイルと蒸留水を抽出する実験を行います。

#### ■夏休み親子写真教室 (事前申込)

ピンホールカメラを作り、撮影と現像を体験する教室です。

#### ■中京大学人工知能高等研究所との連携講座 (事前申込)

中京大学の先生や学生と実験・工作・プログラミングなどを行います。

※事前申込方法等の詳細については科学館公式ウェブサイトをご覧ください。

表内の00は日にちを表します。

	2026 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
土曜日・日曜日 の科学館	ものづくり工房 7 14 21	11 18 25	2 9 16 23 30	6 13 20 27	4 11		5 12 19 26
	ものづくり教室	18	16	20	11		19
土曜日	7 14 21	4 11 25	2 16 23	6 13 27	11 18 25	8 15 22	12 19
	地球工房						
日曜日・祝日	8 15 20 22	5 12 26	3 17 24	7 14 28	12 19 20 26	9 16 23	13 20
	ロボット工房						
日曜日	1 15	5 19	17	7 21	5 19	16	6 20
	ロボット教室	15	19	17	21	19	4 5
プラネタリウム	こいぬ座物語 7 8 ← 8 9 ← 11 12 ← 17 18 ← 9 10 ← 30						
	宇宙は銀河でできている 7 8 ← 8 9 ← 11 12 ← 17 18 ← 9 10 ← 30						
	一番星・二番星 7 8 ← 8 9 ← 11 12 ← 17 18 ← 9 10 ← 30						
一般投影	こいぬ座物語 7 8 ← 8 9 ← 11 12 ← 17 18 ← 9 10 ← 30						
	宇宙は銀河でできている 7 8 ← 8 9 ← 11 12 ← 17 18 ← 9 10 ← 30						
	一番星・二番星 7 8 ← 8 9 ← 11 12 ← 17 18 ← 9 10 ← 30						
ファミリーアワー	太陽系アドベンチャー 22 24 ← 6 7 ←						
	わくわく!うちゅう旅行 22 24 ← 6 7 ←						
	太陽系アドベンチャー 22 24 ← 6 7 ←						
夜間投影	国際宇宙ステーションの夜 6						
	七夕の夜 7						
	旧暦七夕の夜 19						
市民観望会	3 21 25	23 21	25	25	21	21	21
	オンライン市民観望会「皆既月食」	木星をみる会	オンライン市民観望会「木星」	月と春の星をみる会	月と二重星をみる会	月をみる会	月と夏の星をみる会
	3	21	25	23	21	25	21
屋間の星をみる会	7	5 19	3 17	14 27	11	1 15 23 30	6 27
特別展・企画展	20 ← 14						
	特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」						
	18 ← 23						
教室・講座等	18	18	29	18	19	8	8
	南極・昭和基地ライブトーク!	理研DAY 研究者と話そう! 「化学の目で観る 星の誕生」	化石を語る文化講演会	エコパルなご出張ワークショップ	高分子学会ワークショップ ナゾトキ!高分子ドラゴンマスター試験	リフレッシュ理科教室	リフレッシュ理科教室
	18	18	29	18	19	8	8
特別展・企画展	20 ← 14						
	特別展「大絶滅展—生命史のビッグファイブ」						
	18 ← 23						

★行事の中止または、内容と日程を変更する場合があります。

### 2026年度 名古屋市科学館友の会 会員募集

#### サイエンスクラブ

科学実験工作や会員向けプラネタリウムの観望・夜間観望会(天文台・オンライン)など、科学の楽しさを身近に感じることができます。

#### 小学生クラス 新5・6年生

募集人員 160名  
年会費 8,000円(材料費含む)  
例会 年間5テーマ、夜間観望会(2テーマ)

#### 中学生クラス 新1～3年生

募集人員 64名  
年会費 9,000円(材料費含む)  
例会 年間5テーマ、夜間観望会(2テーマ)

#### 天文クラブ

天文クラブの例会では、他では聞けない、見られない、楽しい天文学の話題等をたくさん体験していただけます。プラネタリウムでの例会(年4回)や会員向け特別観望会(現地開催・オンライン)を通して、宇宙や天文学の話題を楽しく、より深く体験していただけます。他にも、機関誌「?」やメールマガジンでの情報発信など盛り沢山です。

対象 高校生以上・一般の方

クラブ日程など詳しい内容は科学館公式ウェブサイトまたは会員募集チラシをご覧ください。

名古屋市科学館友の会 お問い合わせ先

TEL 052-201-4486 FAX 052-203-0788

●申し込み方法 サイエンスクラブ申し込みフォーム(外部サイト) (https://nyukai.nagoya-science.club/) からお申し込みください。

- 4月5日(日)午前9時30分から上記フォームにて先着順で受け付けます。
- 申込者(保護者)の氏名、電話番号、メールアドレス、入会者(本人)の氏名、学年、希望する組をご入力ください。
- 年会費については、4月10日(金)までに別途指定する金融機関の口座にお振込みください。期間内のお振込みを確認できない場合は、申し込みを取り消しますので、ご注意ください。
- 定員に満たない場合は、追加募集を行います。詳細は、科学館公式ウェブサイトでお知らせします。

●会員申し込み 3月25日正午スタート

天文クラブ申し込みサイト (https://nyukai.nagoya-tenmon.club/) 及び科学館内配布のチラシにて、詳細を発表します。

